



	書 記	合 議	委 員長	審 查會	委 員會	○
30						
10						
5 11						

受 総 第 7 9 0 号

平成30年10月5日

琴浦町監査委員 山根弘和様  
同 桑本始様

琴浦町長 小松 弘明

## 平成 29 年度決算審査意見書における審査意見等について(回答)

平成30年8月21日付発監第14号、発監第15号及び発監第16号で提出を受けました決算審査意見書にて意見等のありました事項につきまして、別紙のとおり対応を検討しています。

なお、対応方針の中で御確認されたい点等ございましたら、御連絡いただきますようお願ひいたします。

平成29年度決算審査意見書に対する回答

審査意見等	担当部署	回答(対応方針)
(1) 繰上償還による債務負担軽減	総務課	平成30年9月補正にて1億8,400万円の繰上償還を予算計上し、870万円の将来の利払いの軽減を行うこととした。 引き続き償還財源を確保し繰上償還を行うなど適切な公債費の管理を行う。
(2) 基金運用及び預け先金融機関選定	総務課 出納室	平成30年度より基金の一括運用制度を導入し、債券運用額の拡大を図る。 また、引き続き定期預金による保管にあっては、より優位な方法での保管を行うよう金融機関より預金利率の聞き取りを行う。
(3) 予算現額と不用額	総務課	不用額については、不用額が生じる見通しとなった際、直近の補正において可能な場合は、減額する等の措置を行い、当該年度に必要となる所要額を把握するよう努める。
(4) 歳入欠陥執行	総務課 企画情報課 町民生活課	特定財源の予算計上額については、交付決定状況などに留意し、不足が生じる場合、歳出の執行を再検討するとともに、直近の補正において減額を行うこととし、今後このような事案が生じることの無いよう職員を指導する。
(5) コトウラ暮らし お試し滞在住宅	商工観光課	利用者減少の背景等よく分析した上で、今後の情勢を勘案し、利用範囲の拡大等について検討する。
(6) がん検診受診率	子育て健康課	検診の必要性について啓発を継続するとともに、未受診者への勧奨方法の工夫や受診の機会を増やしていくよう努める。また、保険者協議会とも協議し、受診率向上へ向けた一体的な取組を検討する。
(7) 水道事業の施設整備	上下水道課	現在、今後見込まれる大規模な老朽化施設の更新や耐震化を計画的に進めていくため、平成31年度完成に向けて「水道事業ビジョン」を策定中であり、策定後は当該ビジョンに沿って計画的に整備を進める。 また、老朽管の布設替えについては、漏水調査等の結果を踏まえ、費用対効果も考慮の上、緊急性の高いものから順に計画的に整備を進める。
(8) 将来にわたる実質的な財政負担	総務課	平成30年9月補正において繰上償還を予算計上し、将来の財政負担の軽減を行った。引き続き繰上償還などを検討するとともに、地方債残高の縮小のため、各年度の借入額が元金償還額を上回らないよう町債の発行を抑制し、将来の財政負担の軽減を図る。併せて、厳しい財政状況を町民に理解いただくよう努めしていく。